

貸借対照表  
2020年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	45,284,647	52,041,070	△ 6,756,423
郵便切手	1,409,422	2,227,230	△ 817,808
未収入金	6,491,086	11,911,638	△ 5,420,552
前払金	1,970,697	1,789,045	181,652
貯蔵品	1,203,744	1,125,566	78,178
前払費用	3,525,411	8,564,520	△ 5,039,109
流動資産合計	59,885,007	77,659,069	△ 17,774,062
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	30,000,000	30,000,000	0
投資有価証券	173,742,266	173,742,266	0
基本財産合計	203,742,266	203,742,266	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	45,998,300	44,921,061	1,077,239
郵趣振興事業基金	221,421,533	221,421,533	0
J A P E X 積立資産	0	3,606,447	△ 3,606,447
特定資産合計	267,419,833	269,949,041	△ 2,529,208
(3) その他固定資産			
車両運搬具	1	1	0
什器備品	44,781	50,258	△ 5,477
リース資産	6,438,000	936,000	5,502,000
敷金	10,050,000	10,050,000	0
投資有価証券	88,370,990	88,370,990	0
その他固定資産合計	104,903,772	99,407,249	5,496,523
固定資産合計	576,065,871	573,098,556	2,967,315
資産合計	635,950,878	650,757,625	△ 14,806,747
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	9,969,876	20,364,937	△ 10,395,061
前受金	22,459,546	31,747,640	△ 9,288,094
預り金	42,034	685,921	△ 643,887
賞与引当金	900,000	900,000	0
未払税金	1,519,400	620,700	898,700
流動負債合計	34,890,856	54,319,198	△ 19,428,342
2. 固定負債			
リース債務	6,438,000	1,006,557	5,431,443
退職給付引当金	45,998,300	44,921,061	1,077,239
固定負債合計	52,436,300	45,927,618	6,508,682
負債合計	87,327,156	100,246,816	△ 12,919,660
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	91,483,457	95,089,904	△ 3,606,447
指定正味財産合計	91,483,457	95,089,904	△ 3,606,447
(うち基本財産への充当額)	( 91,483,457)	( 91,483,457)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 0)	( 3,606,447)	( △ 3,606,447)
2. 一般正味財産	457,140,265	455,420,905	1,719,360
(うち基本財産への充当額)	( 112,258,809)	( 112,258,809)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 221,421,533)	( 221,421,533)	( 0)
正味財産合計	548,623,722	550,510,809	△ 1,887,087
負債及び正味財産合計	635,950,878	650,757,625	△ 14,806,747

正味財産増減計算書

2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,701,045	1,542,078	158,967
一般基本財産受取利息	866,867	709,949	156,918
J A P E X 基金受取利息	526,674	525,214	1,460
顕彰事業基金受取利息	307,504	306,915	589
特定資産運用益	3,333,391	3,154,938	178,453
郵趣振興事業基金受取利息	2,776,766	2,599,657	177,109
その他特定資産受取利息	556,625	555,281	1,344
受取会費	60,962,862	65,655,975	△ 4,693,113
終身維持会員受取会費	300,000	1,400,000	△ 1,100,000
維持会員受取会費	3,151,158	3,251,998	△ 100,840
正会員受取会費	27,042,694	28,845,862	△ 1,803,168
普通会员受取会費	29,399,310	31,177,315	△ 1,778,005
ジュニア会員受取会費	4,800	2,400	2,400
Web会員受取会費	1,064,900	978,400	86,500
事業収益	96,697,373	75,849,007	20,848,366
普及啓発事業収益	996,740	794,587	202,153
展覧会事業収益	24,490,702	18,706,372	5,784,330
出版事業収益	21,896,437	13,405,519	8,490,918
学術調査研究事業収益	3,611,406	3,935,346	△ 323,940
国際文化交流事業収益	6,744,111	2,735,260	4,008,851
流通促進事業収益	20,942,024	18,695,419	2,246,605
社会貢献・地域支援事業収益	17,288,453	16,866,454	421,999
交流事業収益	727,500	710,050	17,450
受取補助金等	6,000,000	9,000,000	△ 3,000,000
受取民間助成金	6,000,000	9,000,000	△ 3,000,000
受取寄付金	10,660,174	5,693,473	4,966,701
一般寄附金収益	1,939,260	554,200	1,385,060
特別寄附金収益	8,720,914	5,139,273	3,581,641
雑収益	3,521,249	3,352,759	168,490
受取利息	906,460	856,095	50,365
雑収益	2,614,789	2,496,664	118,125
経常収益計	182,876,094	164,248,230	18,627,864
(2) 経常費用			
事業費	160,137,416	149,669,358	10,468,058
役員報酬	960,000	960,000	0
職員給料手当	29,114,286	28,841,692	272,594
臨時雇賃金	494,000	0	494,000
退職給付費用	988,665	1,236,788	△ 248,123
賞与引当金繰入	747,000	747,000	0
福利厚生費	4,268,854	4,133,850	135,004
会議費	530,400	601,720	△ 71,320
旅費交通費	728,073	886,727	△ 158,654
運送通信費	391,070	426,067	△ 34,997
減価償却費	954,052	1,156,326	△ 202,274
消耗什器備品費	544,599	12,983	531,616
消耗品費	582,230	461,770	120,460
印刷製本費	1,364,773	1,432,656	△ 67,883
水道光熱費	468,700	477,431	△ 8,731
事務所費	10,707,601	10,625,616	81,985
保険料	15,000	15,000	0
諸謝金	0	1,750,000	△ 1,750,000
租税公課	2,214,700	1,411,900	802,800
電算費	143,597	64,800	78,797
広報費	929,113	1,034,243	△ 105,130
委員会費	744,400	806,920	△ 62,520
支払利息	10,542	50,570	△ 40,028
普及啓発事業費	2,479,343	1,785,115	694,228
展覧会事業費	40,333,310	35,955,031	4,378,279

**正味財産増減計算書**  
2019年 4月 1日から2020年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
(事業費つづき)			
出版事業費	37,941,670	37,948,042	△ 6,372
学術調査研究事業費	3,067,937	3,230,865	△ 162,928
国際文化交流事業費	2,919,043	1,959,512	959,531
流通促進事業費	6,793,432	4,638,131	2,155,301
顕彰事業費	270,238	247,982	22,256
社会貢献・地域支援事業費	4,964,049	3,510,982	1,453,067
社会員事業費	4,466,739	3,259,639	1,207,100
管理費	21,019,318	19,745,817	1,273,501
役員報酬	240,000	240,000	0
職員給料手当	6,458,103	6,430,456	27,647
退職給付費用	88,574	88,560	14
賞与引当金繰入	153,000	153,000	0
福利厚生費	846,991	821,137	25,854
会議費	1,870,962	2,086,663	△ 215,701
旅費交通費	159,799	194,627	△ 34,828
運送通信費	90,342	93,447	△ 3,105
減価償却費	209,425	253,826	△ 44,401
消耗什器備品費	119,546	2,849	116,697
消耗品費	127,782	101,336	26,446
印刷製本費	299,559	314,461	△ 14,902
水道光熱費	120,976	114,430	6,546
事務所費	2,350,440	2,332,440	18,000
保険料	259,830	77,410	182,420
諸謝金	1,600,000	1,600,000	0
租税公課	37,500	28,400	9,100
交際費	369,039	161,942	207,097
電算報費	460,130	234,630	225,500
広報費	608,406	689,492	△ 81,086
諸会費	555,618	552,515	3,103
支払利息	7,021	11,092	△ 4,071
社会員事業費	2,964,073	2,172,999	791,074
交流事業費	988,839	944,203	44,636
雑費	33,363	45,902	△ 12,539
経常費用計	181,156,734	169,415,175	11,741,559
評価損益等調整前当期経常増減額	1,719,360	△ 5,166,945	6,886,305
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,719,360	△ 5,166,945	6,886,305
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,719,360	△ 5,166,945	6,886,305
一般正味財産期首残高	455,420,905	460,587,850	△ 5,166,945
一般正味財産期末残高	457,140,265	455,420,905	1,719,360
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	△ 3,606,447	0	△ 3,606,447
一般正味財産への振替額	△ 3,606,447	0	△ 3,606,447
当期指定正味財産増減額	△ 3,606,447	0	△ 3,606,447
指定正味財産期首残高	95,089,904	95,089,904	0
指定正味財産期末残高	91,483,457	95,089,904	△ 3,606,447
III 正味財産期末残高	548,623,722	550,510,809	△ 1,887,087

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載をしている。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	900,000	900,000	900,000	0	900,000
退職給付引当金	44,921,061	1,077,239	0	0	45,998,300

財 産 目 録

2020年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金	1,210,721	
預金	当座預金 東京信用金庫高田馬場支店	運転資金	1,043,547	
		りそな銀行新都心営業部	8,976,997	
	ゆうちょ銀行振替口座	運転資金	20,677,429	
	普通預金 東京信用金庫高田馬場支店	運転資金	3,380,158	
		りそな銀行新都心営業部	5,106,487	
	定期預金 東京信用金庫高田馬場支店	運転資金	4,889,308	
	郵便切手	手元保管	発送通信用	1,409,422
	未収入金	公開入札利用者に対するもの	流通促進事業の未収額	3,824,521
		取引先に対するもの	公益目的事業及び管理業務の未収額	2,666,565
	前払金	事務所賃借に関するもの	公益目的事業及び管理業務の前払額	1,039,445
地方本部に関するもの		公益目的事業及び管理業務の前渡額	931,252	
貯蔵品	郵趣書籍に関するもの	出版事業の書籍在庫	1,203,744	
前払費用	定期刊行物に関するもの他	出版事業の定期刊行物製作費用等	3,525,411	
流動資産合計			59,885,007	
(固定資産)				
基本財産	定期預金	東京信用金庫高田馬場支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 運用益を管理業務の財源として使用	18,000,000 12,000,000
		投資有価証券	鹿島建設㈱社債他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 公益目的保有財産であり、運用益を展覧会事業、顕彰事業の財源として使用 運用益を管理業務の財源として使用
	退職給付引当資産	定期預金 東京信用金庫高田馬場支店	職員退職金支払の財源として積み立てている	15,110,692
		投資有価証券 明治安田生命基金他	職員退職金支払の財源として積み立てている	30,887,608
特定資産	郵趣振興事業基金	投資有価証券 横浜市公募公債他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用 運用益を管理業務の財源として使用	132,852,920 88,568,613

財 産 目 録

2020年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(固定資産つづき)				
その他固定資産	車両運搬具	1台	公益目的保有財産であり、公益目的事業及び管理業務の用に供している	1
	什器備品	耐火金庫2台他	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	36,497
			管理業務の用に供している	8,284
	リース資産	会員管理システム一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	5,246,970
			管理業務の用に供している	1,191,030
	敷金	豊島区目白1-4-23 切手の博物館地下1、3、4階	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している	8,190,750
			管理業務の用に供している	1,859,250
	投資有価証券	横浜市公募公債他	運転資金	88,370,990
固定資産合計				576,065,871
資産合計				635,950,878
(流動負債)				
	未払金	公開入札利用者に対するもの	流通促進事業の支払額	3,323,183
		取引先に対するもの	公益目的事業及び管理業務の取引先支払額	6,646,693
	前受金	前受会費	公益目的事業及び管理業務の財源となる前受会費額	20,469,746
		展覧会他に対するもの	展覧会事業他の前受額	1,989,800
	預り金	源泉税他	源泉所得税等の預り金	42,034
	賞与引当金	職員に対するもの	職員の賞与引当額	900,000
	未払税金	未払消費税等	消費税及び地方消費税の確定納付額	1,519,400
流動負債合計				34,890,856
(固定負債)				
	リース債務	会員管理システム一式	公益目的事業及び管理業務の用に供しているシステムの債務額	6,438,000
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員の退職給付引当額	45,998,300
固定負債合計				52,436,300
負債合計				87,327,156
正味財産				548,623,722

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券  
購入時の取得価額によっている。償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性が乏しいため、適用していない。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法に基づく原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産  
定率法によっている。  
リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金 支給対象期間に基づいて、支給見込額を計上している。  
退職給付引当金 期末退職給付の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
投資有価証券	173,742,266	0	0	173,742,266
小 計	203,742,266	0	0	203,742,266
特定資産				
退職給付引当資産	44,921,061	1,077,239	0	45,998,300
郵趣振興事業基金	221,421,533	0	0	221,421,533
JAPEX積立資産	3,606,447	0	3,606,447	0
小 計	269,949,041	1,077,239	3,606,447	267,419,833
合 計	473,691,307	1,077,239	3,606,447	471,162,099

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	30,000,000	( 0)	( 30,000,000)	-
投資有価証券	173,742,266	( 91,483,457)	( 82,258,809)	-
小 計	203,742,266	( 91,483,457)	(112,258,809)	-
特定資産				
退職給付引当資産	45,998,300	( 0)	( 0)	( 45,998,300)
郵趣振興事業基金	221,421,533	( 0)	(221,421,533)	-
小 計	267,419,833	( 0)	(221,421,533)	( 45,998,300)
合 計	471,162,099	( 91,483,457)	(333,680,342)	( 45,998,300)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
車両運搬具	920,820	920,819	1
什器備品	1,046,376	1,001,595	44,781
リース資産 (会員管理システム)	13,680,000	7,242,000	6,438,000
合 計	15,647,196	9,164,414	6,482,782

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
鹿島建設株式会社社債	99,960,397	99,446,400	△ 513,997
SG ISSUER クレジットリンク債	100,000,000	96,090,000	△ 3,910,000
ソフトバンクグループ株式会社社債	200,000,000	182,725,040	△ 17,274,960
明治安田生命基金	15,000,000	14,965,500	△ 34,500
横浜市公募公債	99,462,000	100,500,000	1,038,000
合 計	514,422,397	493,726,940	△ 20,695,457

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金						
CHINA2019学術文化 交流事業助成金	一般財団法人 水原フィラテリー財団	0	500,000	500,000	0	-
SINGPEX2019学術 文化交流事業助成金	一般財団法人 水原フィラテリー財団	0	500,000	500,000	0	-
展示什器整備のため の助成金	一般財団法人 水原フィラテリー財団	0	5,000,000	5,000,000	0	-
合 計		0	6,000,000	6,000,000	0	



## 監査報告書

公益財団法人日本郵趣協会  
理事長 池原 郁夫 殿

2020年5月30日

公益財団法人日本郵趣協会

監事 鈴木 清



公益財団法人日本郵趣協会

監事 百合野 正博



私たち監事は、2019年4月1日から2020年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他業務運営に関する重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要文書類を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料を閲覧し、必要と思われる監査手続を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。